# LEICA V-LUX 30

A world waiting to be discovered.

# CONTENTS


EDITORIAL 03

ライカカメラについて 04
写真にかける情熱

ケープタウン – ゲームの始まり 06

LEICA V-LUX 30 12
新たな世界を求めて 14
街中がインスピレーションの源 16
実用的な機能と付属ソフト 21

テクニカルデータ 22

アクセサリー 24


# EDITORIAL

ライカを愛するみなさまへ

1925年、ドイツ・ライプツィヒで開催された春季トレードフェアで発表された1台のカメラが、今日まで続くライカのサクセスストーリーの始まりでした。その「初代ライカ」を皮切りに数多くのモデルが生み出され、その優れた性能に多くの人びとが写真を撮ることに魅了されてきました。当時と比べて、写真を取り巻く環境は大きく様変わりした一方で、全く変わらないことがあります ― それは、魔法のごとく日々の感動的な瞬間をとらえる写真の魅力です。

新登場のライカ V-LUX 30は、撮りたい一瞬をイメージ通りに、ライカならではの美しい画質で写し出し、写真の「魔法」を存分に体験できます。シーンを選ばず活躍するオールラウンドな機能で、偶然出会ったシャッターチャンスもしっかりとらえます。例えば、才能豊かな若きスコットランド人ストリートトライアル ライダー Danny MacAskill が、自転車を巧みに操り驚くべき大技を軽々と決めた、その決定的瞬間も。

Danny は世界を見つめるその独創的な視点で、街中のどんな場所でも自分の遊び場に変えてしまいます。ライカV-LUX 30は、そんな Danny のように新たな世界を発見することに喜びを見出し、インスピレーションが湧き上がる特別な一瞬を残したいと願う人びとにふさわしいデジタルカメラです。

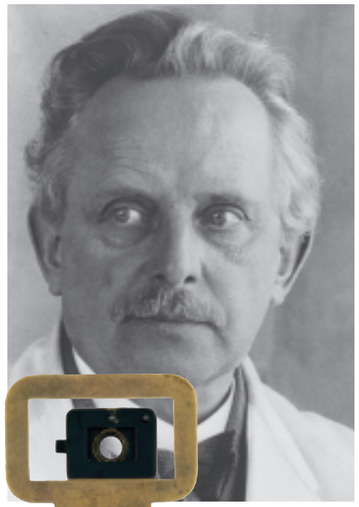
さあ、ライカ V-LUX 30とともに、いつもの街角に素敵な被写体を探しに出かけましょう。

ライカカメラ社

# ライカカメラについて

## 写真にかける情熱

オスカー・バルナック（1879 - 1936）
ライカカメラの生みの親



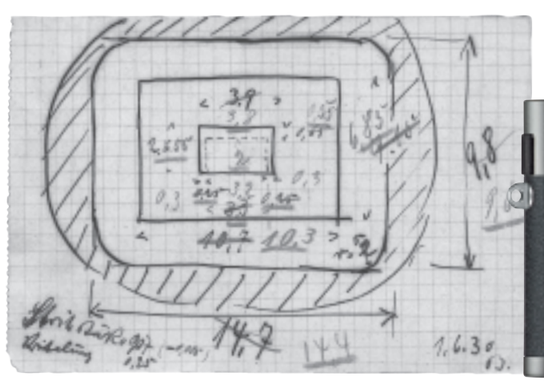
1914年の初代ライカ「ウル・ライカ（Ur-Leica）」

1925年ライプツィヒで開催された
春季トレードフェアのポスター

ニカラグア プエルトカベサス（Alex Webb撮影、1992年）

左：ドイツ・ウェツラーに
あった往時のライツ社

左下：世界一明るいレンズ　「ライカ ノクティルックスM f 0.95/50mm ASPH.」
下：光学部品の品質をチェックする様子



オスカー・バルナックによる設計のメモ

新たな基準を打ち立てたプロ仕様の
ミドルフォーマットデジタルカメラ「ライカ S2」

35mmフルサイズの撮像素子を搭載した
カメラとしては非常にコンパクトな「ライカ M9」

写真へのこだわりと情熱。これまでライカは世界中の数多くの人々と分かち合ってきました。時の流れの断片を永遠にとどめ、かけがえのない1枚として繰り返し楽しむ写真の魅力を、多くの人に届けたい。その信念のもと、ライカは約100年間にわたり、手作業で丁寧につくり上げた確かな品質と信頼を備えたカメラを世に送り出してきました。商業写真でも、芸術写真でも、日常を写して楽しむ趣味の写真でも、ライカのカメラに共通するのは、「最高の描写を実現する」という写真の本質に、撮影者が集中できることです。コンパクトなボディ、優れた耐久性、上品なデザイン、シンプルな操作性を兼ね備えながらも、光学系、メカニズム、機能のいずれにも妥協を許さない仕上がりは、ライカのカメラの一つ一つが小さな最高傑作と呼べるほど。写真の魅力を知り、個性あふれる表現を好む方に理想的な撮影ツールです。

CAPE TOWN –
**THE GAME BEGINS**

朝日に染まるケープタウン。テーブルマウンテンのふもとに広がるこの美しい街には、どんな発見が待っているのか。ストリートトライアル ライダーの Danny MacAskill は、期待に胸をふくらませます。

Danny MacAskill　26歳　プロのストリートトライアル ライダー。

# ケープタウン
## ゲームの始まり

容赦なく照りつける太陽。涼しさなど微塵も感じられない熱風。ほんの少し動いただけでも体力が奪われていきます。スコットランド人ストリート トライアル ライダー Danny MacAskill にとっても、これまで経験したことがないほど過酷な環境です。そんな天候をものともせず、Danny は世界有数の景観を誇るケープタウンを、発見を求めて自転車で駆け巡るのが待ちきれない様子です。しかしそれは、ケープタウンで人気のビクトリア&アルフレッド・ウォーター・フロントや、ロングストリート、ロベン島などの観光名所を訪れたり、雄大なテーブルマウンテンから絶景を眺めることが目的なのではありません。Danny にとって、街中にある階段や手すり、広場、コンクリートの構造物などもインスピレーションの源として魅力的に目に映り、何の変哲もない公園のベンチでさえ、見つければ笑みがこぼれます。Danny が街を見る視点は、普通の人とは全く異なるのです。それは、プロのストリート トライアル ライダーとしての視点です。街は巨大な遊び場、そこにはルールも限界も存在しません。それゆえ、“トライアル”という呼び名には、“トライ・オール（何でもトライしよう）”の精神に通じるところがあります。その精神のもと、ストリート トライアル ライダーたちは自転車にまたがり、いかにも簡単そうに、手ごわい障害物に挑んでいきます。

ケープタウンで様々な発見を楽しむ Danny を追いながら、YouTubeで数百万回も視聴されるほど世界中が熱狂する、彼の非凡な才能を目の当たりにしました。Danny の成功の秘密は、ストリート トライアルに対する彼自身のポリシーにもあるともいえるでしょう。それは、ライディングを純粋に楽しむこと。その姿勢は、ストリート トライアルを始めた当初から貫かれ、13年が過ぎた今でも、以前と変わらぬ熱い情熱を持ち続けています。類まれなる才能を発揮する Danny は、様々なインスピレーションから街を遊び場にして、日々ライディングに没頭しています。

ウォーターフロントを舞台に、コンテナへのジャンプに初挑戦。全身をアドレナリンが駆け巡ります。成否を分けるのは、着地がパーフェクトに決まるかどうか。それは、コンテナの角に後輪を当て、着地後の勢いを止めることができるかどうかにかかっています。

未完成の高速道路の高架橋 も Danny にとっては純粋なインスピレーションの源。しかし、高さ約20mともなれば、
さすがのストリートトライアル ライダーも距離、走行面やコンクリートの状態などを入念にチェックして挑みます。

手すりを飛び越え、家の壁面を走行する Danny。物理の法則を無視し、まるで重力とは無縁の存在であるかのよう。重さ13kgもある自転車に乗ったまま、ダンスを踊るかのような軽い身のこなしで障害物を飛び移り、ジャンプ、スライド、バウンド、スピンを事もなげに繰り返します。緻密で驚異的なパフォーマンスは、身体能力をフル活用することが求められます。同時に、細かいところを見逃さない厳しい目も重要。まさかと思うような場所にもスリルに満ちたパフォーマンスの可能性を見出す能力も必要なのです。どこの道にもある縁石でさえも、Danny にとってはジャンプ、スピン、宙返りなどのトリックのヒントになるのです。

都会的な雰囲気もありながら、近隣に山や浜辺、森林など自然環境にも恵まれたケープタウンの魅力的な街並みに魅了され、Danny の想像力がかき立てられます。そこには、いたるところに挑むべき舞台が広がっています。次なる挑戦の舞台を探してバイクを走らせながら、さまざまなスタイルを織り交ぜて、Danny ならではの数々のトリックを繰り出します。突然、Danny は勢いよく走り出し、胸の高さほどある高速道路のガードレールの上に飛び乗りました。新登場のライカ V-LUX 30は、ストリート トライアルにチャレンジするように、遊び心をもち気の向くままに写真を楽しめるデジタルカメラです。手軽に素早く撮影できるので、周囲の様々なものからインスピレーションを得た貴重な一瞬を、ありのままに美しく描き出せます。優れた性能と活用範囲の広さにより、新発見した世界をとらえるのにふさわしい1台です。

LEICA
**V-LUX 30**

高さに臆することなく、未完成の高速道路で一方からもう一方の高架橋へ華麗にジャンプ。
もちろん後輪だけで幅20cmのガードレールの上に着地を成功させました。

# LEICA **V-LUX 30**

新たな世界を求めて

原寸大

原寸大

9

1914年にオスカー・バルナックが開発した世界で初めての35mm判カメラは、その後、現在私たちが見慣れている、持ち運びが簡単でコンパクトなカメラへと進化してきました。彼の発明により、今や写真を撮ることは日常生活の一部として定着しています。その由緒正しき伝統を受け継ぐライカV-LUX 30は、新たな発見を求める人びとにふさわしいデジタルカメラです。都会や自然のなかで、これまでにない新しい視点を自由に探し出し高画質に描写できます。ボディはコンパクトながら、マルチに活躍する多彩な機能で、旅のパートナーとしても最適です。新開発の撮像素子に加え、24〜384mm相当（35mm判換算）の幅広い焦点距離をカバーするオールラウンドな超広角ズームレンズや、フルハイビジョン動画撮影機能を搭載しています。ライカV-LUX 30を手に、まだ見ぬ新しい世界へ飛び出してみませんか。

1 幅広いズーム域
2 新開発の撮像素子
3 用途が広がる新機能
4 シンプルな操作性
5 時を経ても変わらない上品なデザイン
6 高精細タッチパネル液晶
7 フルハイビジョン動画撮影機能
8 便利なGPS機能
9 プロ仕様の付属ソフト

スペシャルサイト（**www.v-lux30.leica-camera.com**）では、ライカV-LUX 30のさらなる魅力を発見できます。

# LEICA **V-LUX 30**

街中がインスピレーションの源

1

原寸大

2

インスピレーションを求めて、心の目を開いて世界を見る。そんなときのパートナーとして最適なのが、ライカV-LUX 30です。幅広い用途に対応する優れた性能で、インスピレーションから生まれた絶妙なアイデアを、気の向くままに、自然な雰囲気で高画質に表現できます。また、10コマ/秒の連写機能で、決定的な一瞬も逃しません。高精細の大型タッチパネル液晶モニターを搭載し、再生モードでは、タッチ操作で画像を簡単に次におくったり拡大することができます。しっくりと手になじむ上品なボディに、GPSによる情報記録[1]や3D撮影などの機能も搭載。コンパクトながらも多彩な機能を備えたデジタルカメラです。

1 中国とその隣接国との国境付近ではGPSが機能しない場合があります。また、撮影する場所により、GPS衛星からの電波を正しく受信できず、正確に測位できない場合や、まったく測位できない場合があります。

**1** 幅広いズーム域

ライカのレンズは100年近くにわたって培ってきたそのノウハウで、1枚1枚が光学系の最高傑作と呼べる仕上がりになっています。新たに開発されたレンズ「ライカDCバリオ・エルマー f3.3-5.9/ 4.3-68.8mm ASPH.」は、精緻を極めた非球面レンズを採用し、従来モデルよりもさらに幅広いズーム域を実現。24～384mm相当(35mm判換算)の光学16倍ズームで、広角撮影、マクロ撮影、望遠撮影など、さまざまな用途に対応します。また、ズームでも静止画や動画を高画質に記録できるほか、ズーム全域でシャープな描写が得られます。さらに、新しい手ブレ補正機能により、ズームや動画撮影時、また暗いシーンでの撮影時に起こりやすい手ブレを効果的に補正します。

ワイド端(24mm相当)時

テレ端(384mm相当)時

**2** 新開発の撮像素子

新開発の1510万画素(有効1410万画素)1/2.33型CMOSセンサーを搭載。コンパクトカメラとしては最高レベルの画質を実現しました。また、ズーム全域(24～384mm相当(35mm判換算))において、4:3、3:2、16:9、1:1からアスペクト比を選んで撮影できます。アスペクト比4:3では、14.1Mの最大記録画素数での静止画撮影や、1920×1080フルハイビジョンムービー撮影が可能です。さらに、最大記録画素数で高速連写も可能。その他にも、オートフォーカスの速度が従来モデルに比べて50%向上し、高感度撮影時の画質も向上しています。

最大記録画素数で10コマ/秒の高速連写が可能。
付属のソフトウェアを用いれば、連続撮影した画像の編集も簡単です。
（写真はイメージです）

**3 用途が広がる新機能**

連写機能では、最大記録画素数（14.1M）で10コマ/秒の連続撮影や、60コマ/秒という圧倒的な速度での連続撮影が可能です（すべてのアスペクト比で可能、記録画素数は小さくなります）。動きが速い被写体でも、決定的瞬間を確実にとらえます。新たに搭載された3D撮影機能は、高速連写された画像のなかから3D写真に適した画像を2枚選び出し、合成して3D写真にします（画像はMPOファイルとして記録）。3Dに対応したモニターやテレビでのみ再生が可能です。

**4 シンプルな操作性**

シンプルな操作性もライカのカメラが継承してきた伝統です。人間工学に基づき、操作部のレイアウトは扱いやすく直感的。また、動画撮影は、シャッターボタンの横に配置された動画ボタンを押すだけで、素早く簡単に行えます。さらに、顔認識や追尾AFなど、オート機能を豊富に備え、初心者でも手軽に撮影を楽しめます。もちろん、シャッタースピードや絞り値を自由に設定できるマニュアル露出モードも搭載、創造力を自由に発揮した作画も可能です。モードダイヤルでは、お好みの撮影メニューを素早く簡単に設定できます。タッチパネル液晶モニターも新たに搭載し、ユーザーフレンドリーな操作性にさらに磨きがかかっています。

ケープタウンの建物の屋上。手すりから豪快にジャンプを決めました。

**5 時を経ても変わらない上品なデザイン**

気品を感じさせるフォルムと、それを際立たせるクラシックなブラックボディ。時を経ても変わらない洗練されたデザインの中に、操作部のクローム仕上げがアクセントになっています。人間工学に基づくデザインのボディは、コンパクトで手にしっくりとなじみます。触れる喜びを感じられるマットなメタルボディで、撮る感動がこみ上げてきます。軽量、コンパクト、上品なデザインは、いつでも持ち歩きたくなる魅力があります。

**6 高精細タッチパネル液晶**

ライカV-LUX 30ではタッチパネル液晶モニターを新たに搭載。画面にタッチするだけで、様々な操作が簡単に行えます。再生モードでは、指先でタッチやドラッグして、画像を簡単に次におくったり、拡大することができます。明るさの自動調整機能をそなえた3.0型液晶モニターは、画素数46.0万ドット、対角7.5cmのワイドな画面で鮮明な表示が特長。画質を細部までしっかりとチェックすることができます。

バイクと同じくらいケーキが好きな Danny。有名なケーキショップ『Charly's Bakery』を訪れない訳にはいきません。

**7** フルハイビジョン動画撮影機能

高性能なデジタルビデオカメラにも採用されている、高性能な動画撮影機能を搭載。動画記録用のフォーマットである高圧縮率の AVCHD は、1920×1080のフルハイビジョン画質の動画と GPS 情報を同時に記録でき、従来の Motion JPEG に比べて画質を低下させずに、容量をおよそ半分に抑えることができます。

動画撮影は、本体上部の動画ボタンを押すだけで素早く簡単にスタート。静止画撮影時と同じく16倍のズームが使えるほか、顔認識、自動シーン判別など、簡単に美しく記録するためのオート機能で、シーンに合わせた動画撮影が楽しめます。また、風音を低減するウィンドカット機能により、音質もクリアに録音できます。さらに、動画撮影中でも、写真に撮りたいシーンは静止画として撮影できるなど、多彩な機能で旅のパートナーとしても理想的です。



# LEICA **V-LUX 30**

## 実用的な機能と付属ソフト

**8** 便利なGPS機能

オールラウンドな性能やコンパクトなサイズに加え、GPS機能も旅行のパートナーとして便利なメリットです。GPS機能は、撮影地や撮影時の現地時間が記録される便利な機能[1]です。画像のExifデータに保存され、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)、写真共有サイト[2]、Google マップや Google Earth などの地図サービス上で、撮った写真を撮影日時や撮影地ごとに整理してスライドショーを作成することができます。100万件に上る地名やランドマーク名が登録されており、その数は従来モデルの2倍となっています。

© 2010 NAVTEQ All rights reserved.
本機能のPOI(地名情報)は株式会社ゼンリンから提供されています。
Powered by Zenrinは株式会社ゼンリンの登録商標です。©2010 ZENRIN Co. Ltd. All rights reserved.
**1** 中国とその隣接国との国境付近ではGPSが機能しない場合があります。また、撮影する場所により、GPS衛星からの電波を正しく受信できず、正確に測位できない場合や、まったく測位できない場合があります。 **2** flickr、Panoramio、Iocrなど(使用できる機能は提供サービスにより異なります)。

**9** プロ仕様の付属ソフト

使いやすく機能性の高いAdobe社の2種類のソフトを付属。画像や映像を直感的かつ効率的に素早く編集でき、管理や公開にも便利です。多彩な機能を備えた画像編集ソフト『Adobe® Photoshop® Elements 9』では、画像のクオリティを向上させたり、整理・管理を容易に行えます。画像処理やクリエイティブなレタッチ機能も満載です。画像を最高の仕上がりにして、ウェブやモバイル機器で公開やプリントする。そんな楽しみ方が手軽に実現できる優れたソフトです。
『Adobe® Premiere® Elements 9』はプロ仕様の動画編集ソフトです。動画の取り込み・管理や、自動またはマニュアルでの動画編集、特殊効果や音響効果などの追加まで、各種機能が充実しています。また、DVDの作成やウェブなどでの公開に必要な編集作業も、わずかな操作でスピーディーに行えます。

# LEICA **V-LUX 30**

テクニカルデータ

| | |
|---|---|
| **製品名** | **ライカ V-LUX 30** |
| **製品コード** | 18163 |
| **レンズ** | ライカ DC バリオ・エルマー f3.3 - 5.9 / 4.3 - 68.8 mm ASPH.（35mm判換算 24 〜 384mm）<br>レンズ構成:10群12枚（非球面レンズ6面3枚） |
| **手ぶれ補正** | 光学式手ブレ補正機構内蔵 |
| **ズーム** | |
| 光学ズーム/デジタルズーム | 16倍/最大4倍 |
| **フォーカス** | |
| フォーカスモード | 通常/マクロ/コンティニュアスAF（On/Off） |
| フォーカスエリア | 顔認識/追尾AF/マルチゾーン（23点まで）/1点/スポット |
| **撮影可能範囲** | |
| P/A/S/Mモード | 50cm（ワイド端）/2m（テレ端）〜 ∞ |
| マクロ/インテリジェント<br>オート/動画 | 3cm（ワイド端）/1m（テレ端）〜 ∞ |
| **撮像素子** | 1/2.33型CMOSセンサー　総画素数:1510万画素　有効画素数:1410万画素 |
| **記録形式** | |
| 静止画: | JPEG（DCF/ Exif2.3準拠）、DPOF対応、JPEG+MPO（3D撮影時） |
| 動画: | AVCHD/ QuickTime Motion JPEG |
| **記録画素数** | |
| 静止画 | [16:9] 4320 x 2432画素（10.5M）、3648 x 2056画素（7.5M）、3072 x 1728画素（5.5M）、2560 x 1440画素（3.5M）、1920 x 1080画素（2M）、640 x 360画素（0.2M）<br>[3:2] 4320 x 2880画素（12.5M）、3648 x 2432画素（9M）、3072 x 2048画素（6M）、2560 x 1712画素（4.5M）、2048 x 1360画素（2.5M）、640 x 424画素（0.3M）<br>[4:3] 4320 x 3240画素（14M）、3648 x 2736画素（10M）、3072 x 2304画素（7M）、2560 x 1920画素（5M）、2048 x 1536画素（3M）、640 x 480画素（0.3M）<br>[1:1] 3232 x 3232画素（10.5M）、2736 x 2736画素（7.5M）、2304 x 2304画素（5.5M）、1920 x 1920画素（3.5M）、1536 x 1536画素（2.5M）、480 x 480画素（0.2M） |
| 動画 | [16:9] AVCHD設定時：<br>1080i：1920 x 1080画素（センサー出力 60コマ/秒）720p：1280 x 720画素（センサー出力 60コマ/秒）<br>Motion JPEG設定時：<br>[16:9] 1280 x 720画素（30コマ/秒）[4:3] 640 x 480画素、320 x 240画素（30コマ/秒） |
| 3D | [16:9] 1920 x 1080画素（MPO） |
| **露出** | |
| 撮影モード | プログラムAE（P）/絞り優先AE（A）/シャッター優先AE（S）/マニュアル露出（M）/スナップショット/カスタム（CUST）/スライド3D撮影（3D）/マイシーン（MS1、MS2） |
| 露出補正 | 1/3 EVステップ、±2 EV |
| シーンモード | 人物 / 美肌 / 変身 / 自分撮り / 風景 / パノラマアシスト / スポーツ / 夜景&人物 / 夜景 / 手持ち夜景 / 料理 / パーティー / キャンドル / 赤ちゃん1 / 赤ちゃん2 / ペット / 夕焼け / 高感度 / フラッシュ連写 / 星空 / 花火 / ビーチ / 雪 / 空撮 / ピンホール / サンドブラスト / ハイダイナミック / フォトフレーム / ハイスピード動画 |
| **測光方式** | マルチ測光 / 中央重点測光 / スポット測光 |
| **ホワイトバランス** | オート / 晴天 / 曇り / 日陰 / 白熱灯 / セットモード |
| **ISO感度** | オート / iISO / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 |

| | |
|---|---|
| **シャッタースピード** | 60〜1/4000秒（星空モード時:15秒/ 30秒/ 60秒） |
| **連写速度** | 約2コマ/秒（最大100コマ / 14 MP）<br>約5コマ/秒（最大100コマ / 14 MP）<br>約10コマ/秒（最大15コマ / 14 MP）<br>約40コマ/秒（最大50 / 5 MP）<br>約60コマ/秒（最大60 / 3.5 MP） |
| **フラッシュ** | |
| 発光モード | オート / 赤目軽減オート / 強制発光 / 赤目軽減スローシンクロ / 発光禁止 |
| フラッシュ撮影範囲 | 約60cm 〜 約5.0m［ワイド端・ISOオート設定時］/ 約1.0m 〜 約2.8m［テレ端・ISOオート設定時］ |
| **セルフタイマー** | 2秒/10秒 |
| **液晶モニター** | 3.0型TFT液晶　約460,800ドット　タッチパネル液晶　対角線7.5cm |
| **マイク/スピーカー** | ステレオ / モノラル |
| **記録媒体** | |
| 内蔵メモリー | 約18MB |
| メモリーカード | SDメモリーカード：8MB 〜 2GB　SDHCメモリーカード：4GB 〜 32GB　SDXCメモリーカード：48GB 〜 64GB |
| **インターフェース** | |
| HDMI | MiniHDMI ケーブル（タイプ C） |
| AV OUT/DIGITAL | デジタル：USB2.0（High Speed） |
| 専用ジャック（8ピン） | アナログビデオ / オーディオ出力（モノラル） |
| **GPS** | 測地系: WGS84 |
| 測地ポイント | 約100万件 |
| **動作温度/湿度** | 0〜40°C / 10〜80% |
| **バッテリー** | BP-DC7 |
| 電圧/容量 | 3.6V / 895mAh　撮影可能枚数:260枚（CIPA規格による） |
| **寸法（幅×高さ×奥行）** | 104.9 x 57.6 x 33.4mm |
| **質量** | 219g（バッテリーとメモリーカード含む） |
| **プリンター連携** | PictBridge |
| **付属品** | バッテリーチャージャー（ライカ BC-DC7）、リチウムイオンバッテリー（ライカ BP-DC7）、ハンドストラップ、<br>AVケーブル、USBケーブル、DVD-ROM（ソフトウェア収録）、CD-ROM（取扱説明書収録）、簡易取扱説明書、タッチペン |
| **付属ソフトウェア** | Adobe® Photoshop® Elements 9 、Adobe® Premiere® Elements 9 |

# LEICA **V-LUX 30**

アクセサリー

**レザーケース**

製品コード 18751

上質なカーフレザー製のケース。持ち運び時にカメラをしっかり保護します。

**ソフトレザーケース**

製品コード 18714

高品質なソフトレザー製のケース。カメラをしっかり保護し、旅先でも安心です。

**スペアバッテリー BP-DC7**

製品コード 18702

迫力のある岩群で知られるキャンプスベイでライディング。
Danny の胸は高鳴ります。観衆は身動きせずじっと Danny を見守ります。

エキサイティングな1日が終わりを迎えるころ、楽しげに再びジャンプし、ハンドルステムの部分で自転車を360°回転させる「テールウィップ」を披露。
笑顔で着地を決める姿は、まるでそれが世界で最も簡単なトリックであるかのよう。

A Trademark of the Leica Camera Group
“Leica” and product names = ® registered trademarks
© 2011 Leica Camera AG
HDMI, the HDMI logo, and “High-Definition Multimedia Interface” are brands or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.
We reserve the right to make changes in the construction, features, and ranges without advance notice
Concept and design: argonauten G2, Frankfurt am Main
Product photography: Alexander Göhr
Editorial photography: Maik Scharfscheer
Brochure order no.:
German 91586 / English ĐUSĐ 91587 / French 91588 Đ05.2011Đ
Leica Camera AG / Oskar-Barnack-Strasse 11 / 35606 SOLMS / GERMANY
Phone +49-6442-2080 / Fax +49-6442-208-333 / www.leica-camera.com

ライカカメラジャパン株式会社 / 東京都千代田区有楽町1-7-1 /
Tel 03-5221-9501 / Fax 03-5221-9502 / www.leica-camera.co.jp